

町報

おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
September
No.1021

9
2018



ご長寿おめでとうございます・・・・・・・・P2

Photo Collection

わんぱく教室・・・・・・・・P3

特集

未来をみつめて・・・・・・・・P4

情報HOTLINE・・・・・・・・P10

戦没者追悼式

子ども教室キャンプ ほか

お知らせ・・・・・・・・P11

町政懇談会開催

東京小布施会交流会参加者募集

総合文化祭参加者募集 ほか

暮らしの情報 / 戸籍の窓口・・・・・・・・P18

Cover わんぱく教室



1_流れが穏やかな浅瀬は自由な遊び場 2_地域の人たちと一緒に地引き網を体験 3_遊びながら自然の流れの速さを体感 4_お昼は参加者全員でバーベキュー。お父さんたちも大活躍 5_最初はまっすぐ進まなかったカヤックも、最後は上手に漕げるように



Photo Collection

夏休み 地元の自然を満喫

夏休み最後の週末となった8月18日、千曲川でわんぱく教室が開かれ17組の親子44人が地引き網やカヤック、魚獲りで夏の日を過ごしました。

妻と息子2人の家族4人で参加した山口豪志さん(千両)は「自然と触れ合う機会がありませんので、子どもにとって良い経験になると思います」。侑真くん(7歳)は「水が冷たかった。カヤックといかだ

が楽しかった。またやりたい」。息子と2人で参加した竹内宏友さん(中条)は「自分が子どもの頃は川は危険なもので近づいてはいけ

ないと教わっていたので、このような機会はありませんでした。地域の川で遊ぶのも子どもにとって良い経験になると思います」と話し、雅くん(9歳)は「魚を獲ったり、カヤックに乗って遊んだのが楽しかった」。家族それぞれ地域の自然との触れ合いを満喫しました。

地域の人たちに協力いただきながら毎年開催している夏のわんぱく教室。子どもたちに“自然は怖いもの”と伝えるだけでなく地域の自然に親しみ、その恵みを体験することの素晴らしさも伝えていきます。



男性

氏名	年齢	自治会
田辺慶三	100	上町
小林茂雄	100	矢島
池田功一	98	飯田
島田重夫	97	飯田
手塚久雄	97	松村
呉羽 浩	97	雁田
富澤孝治郎	96	東町
関 米一	96	矢島
土屋 弘	95	山王島
大沢 博	94	林
荒井三郎	94	北岡
柳澤幸治	94	上町
碓井唯繁	94	六川
市村 孝	93	上町
田中修治	93	横町

女性

氏名	年齢	自治会
土屋キサノ	103	中条
高野しづ	102	松村
小林みつ江	101	伊勢町
持田トキ	101	飯田
朝比奈貞子	101	北岡
江部とよ	101	六川
呉羽よね子	100	雁田
中嶋よき	99	上町
鹽野けさみ	99	上町
西澤ひさ江	99	上町
篠原シズノ	98	上町
原 花枝	98	クリトピア
呉服かずえ	98	中条

※平成30年9月11日現在。年齢で男女各上位おおむね15人程度掲載(敬称略)

市村町長の訪問を受ける
小林茂雄さん(中央)



「白菜やキュウリ、ナスなど家で食べる野菜は全て自分で作り、余れば近所にお配りしています。農作業に疲れたら横になって好きな本を読ん

終戦と同時に帰郷、ご結婚され夫婦でリンゴ栽培と養蚕で戦後の厳しい時代を乗り越えてきました。今は「ひ孫の数が多すぎて数えられない。お正月に会うのが楽しみ」と笑みをこぼし、畑仕事と読書で健やかな毎日を送っています。



自分で育てているナスと一緒に



畑仕事と読書で
健やかな毎日

小林 茂雄さん(矢島)
100歳

「ご長寿おめでとーございます」

9月17日は敬老の日です。市村町長が9月11、13日に100歳以上になられた皆さんと、米寿、白寿を迎えられた皆さんを訪問し、長寿を祝い記念品を手渡しました。



町の未来を考える 第6回小布施若者会議



第6回小布施若者会議の最終成果報告会が、9月8日北斎ホールで開かれ、四つのプロジェクトの半年に及ぶ取り組みの成果が発表されました。四つのプロジェクトのテーマは、観光、環境、地域メディア、教育福祉。それぞれのプロジェクトメンバーが、町の課題解決につなげる道筋を考え、時には町民の皆さんにご協力、ご参加をいただきながら、新たな未来の可能性を探ったこの取り組み。最終報告会には、町内外から約100人が詰めかけました。

今回の若者会議は、全国から集まった35歳以下の若者約40人が今年の2月から活動を開始。各プロジェクトに分かれて議論を深め、3月の構想発表会を経て、4月以降は具体的に活動を行ってきました。各プロジェクトの実践内容と、これからについて、4人のプロジェクトリーダーに話を伺いました。



多くの若者たちが小布施をフィールドに活動しています。「小布施町は新しいものを受け入れる土壌がある」若者からたびたび聞く言葉です。小布施に集う若者たちが、この町の未来を考え、小布施で育つ若者たちが自分の未来を思い、新たな一步を踏み出します。

町の未来を考える ―第6回小布施若者会議―

新たな旅の始まり ―HLAB OBUSE 2018―

観光プロジェクト



観光プロジェクトリーダー
谷口優太 さん



町民のお家で食卓を囲む

「家族になる旅をデザインする」をテーマに、小布施を訪れた人たちが関わった町民が、家族のように大切な人になれる旅を作ることを目指してきました。今までの「見て、食べる」観光から一歩踏み込んだ、新たな観光を模索する中で、小布施で町の人の話を聞いた体験を通して、これだと。結婚や就職などで環境が変化すると、友人や知り合いと疎遠になるという話がありましたが、ずっとつながっていたい関係、家族のような関係になれる特別な旅をデザインしようと考えました。

この半年間、二、三日の小布施の旅を企画し、提案してきました。旅の内容はさまざまですが、町民の方の家で食卓を囲んだり、飲食店で店主と一緒に太鼓を演奏したり、イベントで出店の手伝いをしたり、町民の方と関わるプログラムを入れています。これは、小布施

には人をウエルカムに迎え入れる素地があるからこそできると思うんです。さらに、自分たちで夕食を作ったり、夜遅くまで対話を重ねることで関係が深まります。この半年に8回旅を企画し、延べ44人が小布施を訪れました。旅をした人は、また小布施を訪れたいという人がほとんどで、旅を通して自分のライフスタイルを見直したり、人生が変わったという人もいます。

今後、プロジェクトメンバー10人を中心に「つながる旅」のコミュニティを広げていきたい。また今回町を訪れた44人が小布施ファンになって、継続的に小布施に来てくれるといいですね。町民にとっても刺激になると思うんです。旅を通して、来る人も元気もらえるし、受け入れる人も元気もらえるような旅を大切にしていきたいですね。

旅を通して、来る人も元気をもらえるし、受け入れる人も元気をもらえるんですね



教育／福祉プロジェクト



教育／福祉プロジェクトリーダー
しもむかい えり
下向依梨 さん



自分史講座の共有の時間。自分の人生を相手と共有できると、自然と笑顔になる

「多」世代でつくる『大人の学校』を構想しよう」をテーマに小布施の人たちが生きがいを見出す場、学びの場をどう作れるか考えました。

最初は俳句や絵はがきなどのカルチャー教室を考えたんです。でも、2月の若者会議の時にフィールドワークに出かけて、いろいろな町民の話を聞き、そもそも生きがいって人から提供されるものではないということに気づいたんです。それと、自分の話をしている時の姿が一番キラキラ輝いていた。それで、自分を形づくってきた出来事を振り返り、人生で大切にしてきたことに気づいたり、これからをどう「自分らしく生きるか」を考える自分史講座がいいだろうと。そこから、まちづくり委員会福祉部会の皆さんと一緒に講座を開くことになり、行政と私たち町の外の若者と地元の人、三者がつながる場ができたんです。

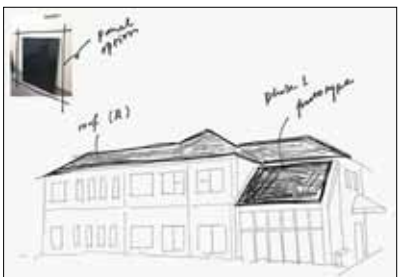
初めは、自分の栄光の歴史みたいな自分史が出てくるかと思っただけですけど、本当に皆さん、鮮やかに自分の人生の大きいことでも小さいことでも書かれていて、すごく感動しました。それに、書いている時の真剣な顔つきもさることながら、人に読んでもらって、感想を言ってもらった時の顔の輝きがすごく良くて。今回

それぞれの人の人生のストーリーがあって、それを人に話す時の顔が輝いていたんです

環境プロジェクト



環境プロジェクトリーダー
こうへい
塩澤耕平 さん



おぶせ交流館の屋根にデザイン性に優れたソーラーパネルを載せる案

エコでおトク、しかも小布施らしい景観に配慮する工夫を続けていきたい

再生可能エネルギーの活用を目指す自治体はたくさんあるけれど、小布施らしいエコを考えました。例えばソーラーパネルは無造作にどんな屋根に載せていくと景観が壊れていってしまう。だから、例えば色がシックなソーラーパネルにして景観に配慮する。置く場所を、単純に日当たりだけを考えるのではなく、目立たない場所にする。そうした工夫を続けることが大事だと思っています。

共施設にこの取り組みを広げていくって全国にも広げていきたいですね。また栗菓子屋さんから、廃棄している栗の皮をペレット燃料にする案をいただき、試作してみました。燃焼しましたが、ペレットマシンとボイラーの導入コストの面で実現には課題もあります。しかし、小布施の果樹の枝栗の皮で燃料が作れたら地元でエネルギー源を持てることになりますので、引き続き研究していきます。

このような取り組みをまとめ、来年の12月を目標に、化石燃料に頼らないエネルギーを活用する、小布施らしい再生可能エネルギー100%の宣言を提言したいです。

再生可能エネルギーの活用について、町民の皆さんや大学、行政の人たちと一緒に考えていけたらと思っています。

地域メディアプロジェクト



地域メディアプロジェクトリーダー
まさたか
藤原正賢 さん



上_地域メディアプロジェクトの主なメンバー 下_雑誌の編集長を講師に、文章の書き方を具体的に学ぶ

小布施の若い人たちが町をもっと知ること、それがやがては町への愛着につながるんです

小布施の若者に届く情報発信や、この町がもっと好きになる地域メディアについて考えました。さらに、実際に自分たちが発信していくだけじゃなくて、情報発信に意欲的な町民を巻き込んでいながらウェブやSNSの発信力をもっと上げていければと思います。

これまでの取り組みは、雑誌の編集長の講演会、インタビューのワークショップ、移動写真館のイベントを企画し、延べ240人に参加いただきました。また現在は、行政と一緒に新しい情報発信のあり方を検討していく「地域メディア研究会」にも関わっています。この研究会は、行政による発信が、どうしたらもっといろいろな人たちに届くのかを考えている会です。

今は若い人たちの情報を受け取る手段が、SNSなど多様化してきていま

す。情報量が増えているからこそ、しっかり設計されていない情報は、受け取りにくくなっています。例えば若者会議のことなどをもっと町内の若者に知ってもらいたい。そういう情報発信が、まだまだ足りなかったり、もっとやれる部分があるんじゃないかと、特に若者に絞って考えてきました。

目指すところは、小布施の若い人たちが、少しでも「小布施町」のことを自分ごと化できるような仕組みを作っていきたい。さらに、町のことをもっと知ってみようとか、小布施のことをもっと詳しくなろうという思いをどう積んでいけるかが、愛着の醸成につながっていくんだろうと思います。それが結果的に住み続けられたり、もしくは小布施のことを誰かに広めたりなったりとか、そういうところにつながっていくと思います。



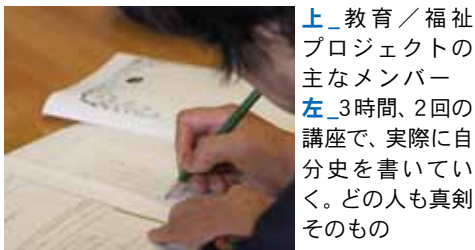
出来上がった自分史はオリジナルの表紙をつけて、冊子風に。参加者の自分史はまとめて小冊子にして、参加者同士で共有する。



自分史講座に参加
いさむ
山下勇 さん

自分史を書きたいと思っていた時にチラシを見て、真っ先に申し込みました。

講座に参加して、自分史の書き方とか、どういうことをやればいいのか分かったので、どんどんと自分の人生の1ページを継ぎ足していきたいと思います。



上_教育／福祉プロジェクトの主なメンバー 左_3時間、2回の講座で、実際に自分史を書いていく。どの人も真剣そのもの

須坂高校2年
白木悠子さん(栗ガ丘)

進学先を決めるにあたっていろいろな経験を積みたいと思い参加しました。いろいろなことをやっている高校生、大学生と話ができ、自分もやってみたいと思うことがたくさん見つかりました。また町外、海外の参加者たちと一緒に町を歩いてみて、自分が知らなかった小布施町を発見することができました。

長野清泉女学院高校1年
松本梨々華さん(中子塚)

英語が好きなことと、一生付き合える友達を見つたくて参加しました。最初はなかなかじめませんでしたでしたが、メンバーたちがたくさん話しかけてくれてうれしかったです。友達もできましたし、ホームステイ先では自分の知らない小布施の話聞くことができ、新しい発見がたくさん出来ました。

長野吉田高校1年
竹前芽依さん(東町)

自分の進むべき道、進路を明確にしたいと思い参加しました。一週間過ごした中で、大学生からいろいろな話を聞くことができ、その中で自分もやってみたいと思うことがたくさんありました。将来の職業を決めるにあたって興味のある分野も見つかりました。

長野高校1年
北村真依さん(大島)

ここに来ればいろいろな考えを持つ大学生や高校生と話ができ、進路を決める参考になると思い参加しました。一週間のプログラムを通じて自分はどんなことが好きなのかを見つけることができ進路の探し方も分かりました。これからいろいろなことを調べて進路を決めていきたいと思います。



7_開会式後のアイスブレイク。ここから英語が共通語となる 8~11_メインプログラムのセミナーでは興味のある分野を選択し、海外大学生の講義を受ける。講義は全て英語で行われ日本の大学生がサポートする 12_閉会式終了後、ハウス(チーム)ごとに記念撮影



須坂高校1年
中村直人さん(清水)

将来の夢を見つたくて参加しました。いろいろな考え方に触れたおかげで自分も変わることができ、先に進む志を持つことができました。HLABは自分が変わるきっかけを与えてくれた場所。また大きな選択をする時のアドバイスをもらい、自分を大きく成長させてくれた場所です。

中野西高校1年
小池一輝さん(横町)

この一週間、多くの人と関わることができました。その中で将来について相談に乗ってもらい、さまざまなアドバイスをもらいました。決めるのは自分ですが、悩みを解決する多くのヒントをもらいました。最初は緊張したけれど時間が経つにつれて家に帰るのが嫌になるぐらい楽しかったです。

新たな旅のはじまり HLAB OBUSE 2018



日本と世界の各地から高校生、大学生がこの町に集い、8月14日から20日までの一週間を共に過ごしました。
小布施町からは6人の高校生が参加。この地で出会った仲間たちと将来のことを語り合い、新しい自分を見つけ、未来への一歩を踏み出しました。

1_ 榎ほぼ日の取締役 C F O、篠田真貴子さん 2_ 榎シングマックス上級執行役員の柴沼俊一さん
1、2_ フォーラムに招かれた2人が自身の人生観、仕事観を高校生に伝える



3_ フォーラム後の懇談。高校生たちから進学や就職、これからの人生のことなど、さまざまな相談や悩みが寄せられ、アドバイスが送られた
4~6_ プログラムの一つ、アイデアソン。大学生から「日本のGDPを1.2倍に成長させる方法を考えよ」というお題が与えられ、グループに分かれてさまざまなアイデアを絞り出す



HLAB OBUSE 2018 運営委員長 百瀬あすみさん(一橋大学4年)

エイチラボ HLABは、高校生たちにとっての「身近なお兄さん、お姉さん」でありたいという思いで大学生がプログラムを考えています。参加者全員で寝食を共にし、将来のことを語り合い、お互いに学び合っています。

お知らせ

町政懇談会開催日時

コミュニティ	日 時	会 場
第1(東町、上町)	10月21日㊤ 19時～	上町公会堂
第2(中町、伊勢町、中央、中扇)	10月30日㊤ 19時～	伊勢町公会堂
第3(横町、福原、栗ガ丘)	10月18日㊤ 19時～	栗ガ丘公会堂
第4(大島、飯田)	10月23日㊤ 19時～	飯田公会堂
第5(林、山王島)	10月28日㊤ 19時～	林公会堂
第6(北岡、押羽、羽場)	10月22日㊤ 19時～	北部コミュニティセンター
第7(六川、中子塚、矢島、清水)	10月19日㊤ 19時～	六川公会堂
第8(中条、松村、雁田)	10月26日㊤ 19時～	松村公会堂
第9(水上、松の実、千両、クリトピア)	10月 9日㊤ 19時～	上松川コミュニティセンター

地域力 充実

町政懇談会を開催します

町民の皆さんと情報を共有し、まちづくりの課題について話し合い相互理解を深めるため、次のとおり町政懇談会を開催します。

テーマ(予定)

- 新たな情報発信の方法
- 地域の課題

それぞれの地域の課題や取り組みなどをお聞きしながら、今後の

町の姿を町民の皆さんと一緒に考えます。

■問い合わせ
総務課総務係
026-214-9100



故郷 交流

東京小布施会交流会の参加者を募集します

今年で31回目となる東京小布施会の交流会に参加する皆さんを募集します。

東京小布施会は、東京やその近郊にお住まいの小布施町出身者を中心とした団体です。毎年1回交流会を開催し、小布施町の近況報告や小布施にゆかりのある皆さんにご講演をいただいています。

ふるさとを思う人たちと語らう交流会に、大勢の皆さんご参加ください。



昨年の交流懇親会の様子。169人が参加し懇親を深めた

○交流懇親会
申込期限 10月12日(金)

東京小布施会の会員募集中

「東京小布施会」では新規会員を募集しています。東京をはじめ関東一円にお住まいの私たちの交流や会報の発行、小布施の農産物の通信販売など、さまざまな活動を行っています。

ご家族、ご友人などご紹介いただける皆さんは産業振興課商工振興係までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ

産業振興課商工振興係
026-214-9104

8/21 海外大学生と中学生の交流会 言葉を越えた交流



エイチラボ HLABに参加した海外大学生と中学生との交流会が開催され、10人の中学生が参加しました。最初にジェスチャーゲームでお互いの緊張をほぐした後、グループに分かれて一緒に町歩きを楽しみました。

伊藤みのりさん(2年)は「英語が好きで参加しました。タイ語も好きで、タイから来た大学生と話が出来て楽しかったです」。マルタ共和国から参加したミコ・ダルマシンさんは「みんな積極的に話し掛けてくれてエンジョイできた。英語力が素晴らしい」。言葉の壁を越え、交流の輪が広がっていきます。

9/1 木版画体験ワークショップ 色を重ねて楽しむ



おぶせミュージアム・中島千波館で、木版画を体験するワークショップが開かれ、開催中の企画展「朴再英展」の版画家、朴さんを講師に絵はがきサイズの作品を制作しました。参加者は2、3種類の下絵を描き、2枚の版木に描き写した後、6種類以上の彫刻刀を使い分けながら彫っていきました。「何色も重ねながら色合いを楽しめるのが木版画の特徴」と朴さん。参加者は「刷ってみるまでどんな作品になるか分かりませんね」「同じ版でも全く違う作品になるので不思議」などと話しながら、3時間かけて完成した作品を見せ合いました。

8/15 小布施町戦没者追悼式 恒久平和を誓う



73回目の終戦記念日に小布施町戦没者追悼式が北斎ホールで開かれ、遺族ら60人が参列しました。

冒頭、市村町長が「先人たちの尊い犠牲の上に今日の豊かさがあることを肝に銘じ、凄惨な歴史を風化させることなく後世に継承していくことが私たちの使命」とあいさつ。続いて関町議会議長が「431の御霊のおかげで私たちは平和で自由な日々を送っています。平和で安心、安全な町で暮らせる日々感謝しています」と追悼の言葉を述べ、参列者全員が献花を行い哀悼の誠を捧げました。

8/31 子ども教室キャンプ ドラム缶風呂「気持ちいい～」



子ども教室の子どもたち40人が北斎ホールで1泊2日のキャンプを行いました。食事の準備やテント張りなど全て子どもたちで行い、自主性や協調性を身につけます。この日は教室を巣立っていった高校生、中学生も応援に駆け付け「もっと周りを見て、自分で仕事を見つけて行動すること」などアドバイスを送り、子どもたちにこのキャンプの狙いを伝えていきます。

夕食後には一番のお楽しみ、ドラム缶風呂でこの日の汗を流しました。「気持ちいい～」。子どもたちの笑顔が夜の肌寒さも吹き飛ばしていました。

芸能文化

第58回総合文化祭の参加者を募集します

町民の皆さんが個人やグループ、分館活動などで学習してきた成果を発表する場、参加者の交流の場として総合文化祭を開催します。大勢の皆さんご参加ください。

○作品展・華道展

期日 10月13日①・14日②
場所 総合体育館

申込期限 10月5日②

○フリーマーケット

期日 10月13日①・14日②
場所 総合体育館前広場(雨天時総合体育館2階)

申込期限 10月5日② 先着10組

出店料 高校生以上10000円



菊花展

小中学生 2000円
※小中学生は学校を通して申し込んでください。

○菊花展

期間 11月1日①～9日②
場所 皇大神社境内

○芸能祭

日時 11月4日② 12時開演
場所 北斎ホール

発表参加申込期限 10月5日②



芸能祭

■申し込み・問い合わせ

公民館(教育委員会生涯学習係内)

☎026-214-9111

緑化フェア

「信州花フェスタ」イベント出展者・ボランティアを募集します

来年の春に、松本平広域公園をメイン会場として第36回全国都市緑化フェア「信州花フェスタ2019」北アルプスの贈りもの」が開催されます。

全国都市緑化フェアは、長野県では初めてとなる国内最大級の花と緑のイベントです。この信州花フェスタのイベント出展者とボランティアを募集します。

開催期間 2019(平成31)年

4月25日①～6月16日②

開催場所 松本平広域公園

募集内容

○花と緑の体験プログラム

花や緑をテーマにした体験プログラムの出展者

申込期限 10月31日①

○信州花フェスタ県民ステージ

ステージを使用した演奏・ダンス等のステージパフォーマンスの出展者

申込期限 10月31日①

○ボランティア

会場運営・催事業務のサポート、花がら摘みなどのボランティア



信州花フェスタ2019
～北アルプスの贈りもの～

■申し込み・問い合わせ

第36回全国都市緑化信州フェア
実行委員会事務局

☎0263-88-1183

申込期限 2019(平成31)年
1月31日①
申込方法などの詳細は信州花フェスタ公式ホームページをご覧ください。(https://shinsu-hanafesta2019.jp/)

子育て支援

園児服や制服のおさがり交換会を行います

○おさがり交換会

学校用品等のリユース(再使用)のためのおさがり交換会を行います。対象品は、幼稚園・保育園の園児服、小学校の運動着、中学校の制服と運動着です。

交換品がなくても大丈夫。おさがりを譲って欲しい方はお越しください。

日時 10月28日② 10時～12時

場所 文化体育館

対象品 園児服(夏服・冬服)、小学校運動着、中学校制服、中学校運動着



○園児服や制服の提供をお願いします

もう使わなくなったけれど、まだまだ着られる運動着や制服はありますか。左記の期間中、回収ボックスを設置しますので提供をお願いします。

「回収ボックスの設置」

期間 10月1日①～22日②

場所 役場、認定こども園栗ガ丘幼稚園、わかば保育園、つすみ保育園

対象品 園児服(夏服・冬服)、小学校運動着、中学校制服、中学校運動着

お願い 汚れなどが気にならない程度で洗濯済みのもの、「誰かが喜んでもらってくれるだろう」という状態のものをご提供ください。

■問い合わせ

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会事務局(教育委員会子ども支援係内)

☎026-214-9110

9/30 第18回千年樹の里まつり

新生病院祭・社協ふれあい広場・消防ふれあい広場

今回で18回を迎える千年樹の里まつりを「見なおそう、地域の絆」をテーマに開催します。

高齢者が増え、若者が減っていく中、これからの地域の中の一つながりにについても一度考え直しませんか。

日時 9月30日②

9時30分～15時

■問い合わせ

千年樹の里まつり実行委員会事務局(健康福祉センター内)

☎026-242-6660

場所 千年樹の里一帯

○巡回バスを運行します

当日は各自治会の公会堂などをバスが巡回し会場まで送迎します。



巡回バス時刻表 ※帰りの便は午後1時以降、随時ご案内します

西部方面	大島公会堂	飯田公会堂	山王島公会堂	林公会堂
	9:25	9:30	9:35	9:40
	11:00	11:05	11:10	11:15

北部方面	北岡公会堂	はよんば	羽場公会堂	清水公会堂
	9:55	10:00	10:05	10:10
	11:30	11:35	11:40	11:45
	矢島公会堂	中子塚公会堂	六川公会堂	
	10:12	10:15	10:20	
	11:47	11:50	11:55	

東部方面	中条あづまや	雁田公会堂	町営松村駐車場
	10:35	10:40	10:45
	12:10	12:15	12:20

まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ～ 20:00

公式HPで最新情報をご覧ください

10月の休館日▶2日☖、9日☖、16日☖、23日☖、30日☖

10月のテラソ百選は「音楽を読む」です

芸術の秋ですね!虫の声すら音楽に聞こえませんか?専門的な本から小説・音楽家の伝記などで秋の夜長、知識を詰め込むにはいい季節です。ドビュッシーってすんなり言えたら、あなたはすっかり音楽博士です!?

「おすすめ絵本コーナー」が秋バージョンに

おはなしの会がおすすめする絵本を集めた「おすすめ絵本コーナー」。季節ごとに絵本を入れ替えていますので、ぜひご利用ください。



ワークショップ「ハロウィンのデコマグネット作り」を開催します

ハロウィンにちなんだ素材をデコレーションして、オリジナルマグネットを作ります。

日時 10月28日⑩ 13:00～14:00

※一つの作品を作るのに15～20分かかります。上記の時間内でお好きな時間にお越しください。

材料費 500円

申し込み カウンターまたはお電話でお申し込みください(先着40人)。



10月のおはなし会

日 時	内 容
10月 13日⑤ 10:30～	お父さんの読み聞かせ会
10月 19日⑤ 15:30～	低学年のためのおはなし会
10月 27日⑤ 10:30～	おはなし会

今月の棚からひとつかみ — テラソおススメの本をご紹介します —

『バテない体をつくる登山エクササイズ 山登りのための基礎体力・基礎知識が身につく!』
大森義彦 監修/誠文堂新光社

山をバテずに歩き続けるためのエクササイズや体力づくりができる実践本。登山の歩き方やペース配分、生理学・栄養学なども紹介。

『ネットではわからない空き家問題の片づけ方』
大久保恭子 著/主婦の友社

利活用の支援策がふえています!放置すると絶対に損!なかなか売れない、ゴミ屋敷化していて片づけられない、活用方法がわからない、お金がない、空き家問題の疑問にお答えします。

『くらべる日本 東西南北』
おかべたかし 文、山出高士 写真/東京書籍

「東西」から「東西南北」へ!東京都と大阪府の「定食」、山形市と仙台市の「芋煮」、和歌山県と山梨県の「犬」など、日本全国31の文化の違いを写真に撮った!ご当地あるある決定版。

『2025年のブロックチェーン革命 仕事、生活、働き方が変わる!』
水野操 著/青春出版社

遠くない将来、ブロックチェーンによって「信用」の仕組みは大きく変わり、金融機関だけでない多くの業界、職種で大変革が起こることになります。

不動産に関するこんなお悩みありませんか? (相談無料 秘密厳守)

- ・売却(または賃貸)を考えている。
- ・どれくらいで売れるか相場を知りたい。
- ・賃貸したいがだいが直さないとなあ。
- ・空き家になってしまった。
- ・いずれ空き家になる可能性がある。
- ・空き家の管理が大変で困っている。

宅地建物取引業免許 長野県知事 (8) 3178号
セキヤ不動産情報センター
直通電話 247-6666
(株)関谷組 担当 山口 勇
宅地建物取引士 長野第11234号
賃貸不動産経営管理士 (1) 040601
上高井郡小布施町大字中松138-1
代表電話247-2219 FAX247-5786



農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～



農地パトロールを行いました



8月20日～28日にかけて農業委員が農地パトロールを行いました。

前年度の遊休農地のほか、違反転用状態の農地や新たな遊休農地の発生がないか町内全域の農地を巡回しました。今後、この調査をもとに各地区の農業委員が所有者へ農地利用の意向を伺い、遊休農地解消に取り組んでいきます。

平成30年度遊休荒廃農地の筆数と面積(速報値)

	筆数		面積(m ²)	
	30年度	29年度	30年度	29年度
不耕地の農地	186	209	137,528	153,598
低利用の農地	22	41	14,931	21,222
合計	208	250	152,459	174,820

台風21号で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます

9月4日に当町を襲った台風21号は、果樹をはじめとする農作物や建物などに大きな被害をもたらし、リンゴ、ブドウ、梨、栗など被害額は1億582万余りとなりました。
被災された農家の皆さまには心よりお見舞い

申し上げますとともに、関係機関と連携し皆さまに寄り添った支援策を講じてまいります。



カラス対策をお願いします

最近、農作物へのカラスによる被害報告が役場に寄せられています。

カラスは雑食でどんなものでも食べます。家庭から出た生ごみは畑に放置せず、コンポストなどふたが閉まる容器に捨てる、土をかけて埋めるなど適切に処理してください。

摘果後や収穫しなかった果実、被害を受けてしまった農作物も畑に放置せず同様の処理をお願いします。農作物を被害から守るために防鳥ネットやテグスを利用してください。

■問い合わせ

産業振興課農業振興係
☎ 026-214-9104



農家の皆さん 収入保険が始まります

平成31年の農業収入を対象とした全国統一的な保険事業として、収入保険が始まります。

所得税の申告書をもとに、自然災害のほか、価格低下など農業者の経営努力では防ぐことができない要因による収入減少から農業経営を守ります。近年、想定しない災害が全国各地で発生しています。収入保険はさまざまなリスクから収入減少を補てんする全く新しい保険制度です。掛金や補償など詳細についてお気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ

長野県農業共済組合北信地域センター
事業第三課収入保険係 ☎ 026-219-2893



「ナイトフェスティバル」(平成10年4月19日)



「長屋祭り小布施」(平成10年4月18日～21日)



第54回

「長屋祭り小布施」は、プレイベントを更にスケールアップし、大日通りを500mにわたり終日通行止めにし、1998(平成10)年4月18日から4日間にわたり開催されました。会場には、墨田区から江戸職人を迎え、押し絵羽子板など伝統工芸品の制作実演販売を行った「長屋ゾーン」、落語や演芸、町民グループによる和楽器演奏などの伝統芸能、郷土芸能を披露した「舞台ゾーン」に加え、各種グループによる農産物など地場産品の販売、大道芸の披露等を行った「出店・祭りゾーン」を設けました。このほか、池田満寿夫氏揮毫による全長25mの大幟や、竹や季節の花木などによる花飾りモニュメントの展示が会場を一層華やかに演出しました。

4月19日の夜は、町民総参加による「ナイトフェスティバル」を開催。小布施の北斎の天井絵と同時期に制作された祭り屋台や神楽、神輿、山車等が全自治会から繰り出されての巡行、辻々での獅子舞披露が行われたほか、照明を駆使した和太鼓演奏に、大幟等のライトアップ、灯籠や行灯、花火大会など、「あかり」で長屋祭り会場を演出しました。

長屋祭り小布施

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。



学校・園だより

願いがかないますように 栗ガ丘小学校1年生

1年生は7月7日のたなばたにあわせて、クラスごとにたなばた飾りを作りました。まず、生活科の教科書を見ながら、たなばたについて知っている事や、家の人に教えてもらった事を紹介しあいました。いよいよ、たなばた飾りを作ります。折り紙を折って、切って、提灯・網飾り・輪飾りなどを思い思いに作りました。短冊には「まほうつかいになれるように」「やきゅうせんしゅになれるように」「おともだちがいっぱいできますように」「しんかんせんのうんてんしゅになれるように」「なわとびがじょうずになれるように」



ように」「みんながげんきにいられますように」など、すてきな願い事が並びました。子どもたちみんなの願いがかないますように……。



3年1組のお友だち

栗ガ丘小学校4年 笹井美優さん

3年1組のみんなは、とてもやさしくて、ころんだときやかなしかった時にすごく心配してくれます。あと、わたしがせきにすわっている時や一人にいる時に数人がわたしに話しかけてくれます。一人でいたら話しかけて、「いっしょにあそぼう」と言ってくれたりしてくれるのでとてもうれしいです。べんきょうしている時もみんなはやさしいです。なぜかと言うと、べんきょうがよくわからない時にお友だちにきくととてもくわしくわかりやすくせつ明してくれます。みんなはどこでも手つだってくれたり教えてくれたりします。わたしは、みんなみたいにやさしくてこまっていたら助けてあげたりしたいです。わたしは、3年1組のみんながとても大すきです。わたしはみんなといっしょになかよく遊んだりしているけど、たまにケンカをしてしまいます。でもみんなと話し合っ

なおりができます。ケンカをしてそのままですごしているとおたがい心がきずついてしまうということが自分でも分かっているけどなかなかかなおりができない時もあります。そんな時はわたしとケンカをしていた相手の方からかいけつしようとしてくれます。でもケンカをしない方がいいのでケンカをしないようにしたいです。あと、わたしが「すごいな」と思ったのは音楽の歌の時です。3年1組のみんなは声がとてもきれいなので歌がとてもきれいです。わたしは、「みんなすごいからわたしもがんばろう」と思うことがいっぱいあります。わたしは「3年1組のみんなみたいにこんなすごいクラスはないんじゃないんだろうか」と思うくらいすごいと思います。(平成29年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年)



歴史民俗資料館 秋のイベント

北斎よもやま話 林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり

日時 10月21日㊥ 13:30～15:00

会場 小布施町歴史民俗資料館(栗ガ丘幼稚園南)

第1部 北斎よもやま話

現在の小布施にとってあまりにも深く偉大な北斎の功績。滞在期間の合計はおおよそ3年。古老から聞いた話やわずかな文献に残された北斎の小布施での生活を、学術的見地からではなく面白く「人間北斎」の実像を探ります。

講師 小布施町文化協会会長 市村憲彦さん

第2部 林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり

林柳波をはじめ、信州は多くの作詞家・作曲家を輩出しています。今回、林柳波をはじめ日本の音楽家の作品を取り上げます。男声コーラス「武翔会」の皆さんと一緒に童謡の世界を楽しみましょう。

講師 元須坂市立相森中学校教諭(音楽専科) 市村裕子さん



男声コーラス「武翔会」の皆さん(写真中央)

■問い合わせ 小布施町歴史民俗資料館 ☎026-247-4927

有料広告

栗菓子 竹風堂

小布施本店 ☎247-2569

https://chikundo.com

どら焼山 6コ入 1,404円(税込)

やわらかくてしっとりした皮に甘さ控えめの栗粒あんが詰まった「どら焼山」。

どら焼を超えた 栗粒あん

竹風堂は 国産栗100%のご安心。

●各種詰合せあり



一緒にDO!?

つみきの会



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

一般教養講座(公民館主催) 修了時からの教室です。内容として、漢字、かな書道を軸に、ひらがなの成り立ち、漢字の書き順等を学びます。一年間の学びの集成として、町の文化祭に展示させていただきます。目習いとして書道展を数回見学します。そして、字面、紙面とのバランス等学びます。シーンとした教室で、我と向き合っている時、先生から「息をして下さい」の声が掛かる時があります。

教室日時 毎月第1金曜日 13:00～15:00

会場 公民館第1学習室

月謝 1,000円

連絡先 書道教室「つみきの会」
平成30年度当番(会長)
堀 悦子(中町) ☎026-247-2020

愛犬のしつけ方教室を開催します

健康福祉課住民係
☎026-214-9109

日時 10月6日④、13日④、20日④
(計3回) 13時30分〜15時30分
場所 須坂市ドッグラン
(日滝産業団地 調整池内)

内容 動物愛護の基本と初歩的なしつけの実技指導
募集定員 先着35組
参加費 3000円
申込締切日 10月3日④

※参加には要件があります。詳細はお問い合わせください。



小布施会議を開催します

企画政策課定住交流係
☎026-214-9102

町内のさまざまな主体による取り組みを知り、町の現状や課題を共有し、対話によるこれからのまちづくりの可能性を探ることを目的に、小布施会議を開催します。ぜひご参加ください。

日時 10月27日④ 10時〜17時
(休憩 12時〜13時30分)
場所 北斎ホール

雁田山登山の参加者を募集します

教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

日時 10月20日④
受付10時 下山予定15時
集合場所 浄光寺駐車場
申込期限 10月19日④(当日参加可)

その他 「わんぱく教室」で参加の場合は、学校を通じて配布する申込書でお申し込みください。

持ち物 昼食、飲み物、軍手、タオル、雨具(晴れていても必ず持参してください)
服装 動きやすい服、履きなれた靴でお出掛けください。

※雨天で中止の場合は午前9時に同報無線で連絡します。

県立総合リハビリテーションセンター祭りを開催します

総合リハビリテーションセンター
☎026-296-3953

日時 10月27日④ 10時〜14時30分
場所 長野県立総合リハビリテーションセンター
(長野市下駒沢618-1)

内容 講演会(老化と勘違い・忍び寄る廃用症候群)、センター寄席、足腰の筋肉を鍛える運動、骨盤底筋運動の相談、出店、作業療法科展示即売会、各種体験コーナー(車いす乗車・放射線による透視体験、義肢装具の展示など)

老人クラブ連合会 囲碁ボール大会の参加者を募集します

小布施町社会福祉協議会
☎026-242-6665

5人チームで白と黒のボールを交互に打って五目並べ。囲碁ボールは誰でも簡単に出来るゲームです。老人クラブ会員以外の人も大歓迎。お一人でもご参加いただけます。



場所 千年樹の里健康福祉センター

対象者 老人クラブ会員と一緒に囲碁ボールを楽しみたい人(おおむね60歳以上)

参加費 無料
申込締切日 10月12日④

籍の窓

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生 はじめまして

北島蒼士 あおし	高津有正 ありまさ	小野澤萌恵 もえ	小林弥采 みこ	松本駿史朗 しゅんじろう
(由恵 勇貴)	(恵美 正樹)	(恵 忍)	(恵里佳 和弥)	(早苗 徹也)
東町	栗方丘	中扇	東町	東町

結婚 お幸せに

宮川大和 やまと	高野真澄	吉田阿弥	久保田智香	丸山 徹	小澤亜莉紗	小林あゆみ	肥川広樹	丹羽明日香	柳澤武蔵
(善光 千佳)	福原	矢島	六川	福原	東京都八王子市	大島	群馬県桐生市	東町	塩尻市
東町									

死亡 ご冥福をお祈りします

島田銀次郎	片桐和子	山崎三二	鈴木重三	川上壽子	佐藤勝治	池田やよ江	牧 房江
84	83	82	88	93	83	98	94
押羽	水上	松の実	栗方丘	松村	林	上町	六川

ひとのうごき	
9月1日現在	(前月比)
人口 男 5,323 人	(-3)
女 5,691 人	(-2)
合計 11,014 人	(-5)
世帯 3,808 世帯	(+2)

不動産評価に関する無料相談会を開催します

一般社団法人長野県不動産鑑定士協会
☎026-225-5228

日時 両会場とも10月2日④
10時〜16時

会場 (須坂会場) 須坂市役所3階302会議室
(長野会場) 長野市役所第2庁舎10階203会議室

※予約不要です。直接会場にお越しください。

第2回北信ロードレース須高大会の参加者を募集します

須坂市陸上競技協会 深井
☎090-4442-4858

期日 11月11日④ 雨天決行
時間 受付8時 開会式8時50分
場所 小布施総合公園

種目 ○1.5km 小学校高学年男子
子および女子
○3km 中学生女子
○5km 中学生男子・一般および高校生女子

参加料 ○10km 一般および高校生男子 一般1500円、中学生・高校生800円、小学生500円

申込方法 10月26日④までに須坂陸上競技協会ホームページから申込用紙をダウンロードし、申し込んでください。

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。		
・東京都世田谷区 町田 憲男 様	50,000円	
・群馬県高崎市 齊藤 和正 様	22,000円	
・北海道旭川市 長村 健一 様	10,000円	

忘れないで 10月の納付
町民税 3期
納期限は 10月31日④です

平成29年度税に関する絵はがきコンクール受賞作品を紹介します



デザイン賞 松谷真彩さんの作品

やすらぎ「お墓」の やすらぎあん 施工実績 3215基
0120-782-778 ながの農業協同組合指定店 やすらぎあん 検索

南極昭和基地の断熱材仕様！伊勢町モデルハウスをご体感ください。
わずか49坪の敷地に建つこのモデルは、夫婦+子供2人を想定。こ来場いただければ、実際の床面積より空間の広がりを感じるはず。自然素材だからできる空気清浄性とエアコン1台で全館冷暖房できるその性能をご体感ください。(写真/伊勢町モデルハウス)
住所・伊勢町1410-3 H29年7月竣工 木造2階建 太陽光発電6kw 事前予約制(水曜・祝日休館) ※イベントで休館の場合もございます。詳しくは下記までお問合せください。
予約・お問合せ無料 TEL 0120-691-491
伊勢町分譲地 残り4区画!! 小布施「夢の家」(株)イマイ企画

2018.10月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時 間	場 所	ページ
1 月				
2 火	秋の企画展示 明治150年「史料に見る明治の小布施」 ～4月27日		文書館	
3 水	エンゼルあそびの広場(0歳児)	9:45 ～	小布施総合公園	
4 木	オレンジカフェりんこ	13:30 ～	健康福祉センター	
5 金				
6 土				
7 日	第53回町民運動会	8:00 ～	栗ガ丘小学校グラウンド	22P
8 月				
9 火	ダンスで脳元気教室 第9(水上、松の実、千両、クリトピア)コミュニティ 町政懇談会	13:30 ～ 19:00 ～	健康福祉センター 上松川コミュニティセンター	11P
10 水	エンゼルベビーマッサージ	10:00 ～	エンゼルランドセンター	
11 木	エンゼルあそびの広場(2歳児) 運転免許特定任意講習会	9:45 ～ 18:30 ～	小布施総合公園 須坂警察署	
12 金				
13 土	小布施六斎市・秋の味覚祭 ～14日 第58回総合文化祭 ～14日		大日通り・フローラルガーデンおぶせ 総合体育館	12P
14 日	資源物の日曜回収	7:00 ～ 9:00	生活支援ハウス駐車場	
15 月				
16 火	エンゼルあそびの広場(1歳児)	9:45 ～	小布施総合公園	
17 水	ウォーキング健康教室 須高広域シルバー人材センター入会説明会	13:30 ～ 13:30 ～	健康福祉センター 桃源荘	
18 木	エンゼルリトミック②パステル来園 第3(横町、福原、栗ガ丘)コミュニティ 町政懇談会	10:00 ～ 19:00 ～	エンゼルランドセンター 栗ガ丘公会堂	11P
19 金	エンゼル手作りおもちゃの日 第7(六川、中子塚、矢島、清水)コミュニティ 町政懇談会	10:30 ～ 19:00 ～	エンゼルランドセンター 六川公会堂	11P
20 土	雁田山登山	10:00 ～	浄光寺駐車場集合	18P
21 日	秋の特別イベント「北斎よもやま話、林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり」 第1(東町、上町)コミュニティ 町政懇談会	13:30 ～ 19:00 ～	歴史民俗資料館 上町公会堂	17P 11P
22 月	第6(北岡、押羽、羽場)コミュニティ 町政懇談会	19:00 ～	北部コミュニティセンター	11P
23 火	第4(大島、飯田)コミュニティ 町政懇談会	19:00 ～	飯田公会堂	11P
24 水				
25 木	エンゼル子育てセミナー②(親子ビクス)	10:00 ～	エンゼルランドセンター	20P
26 金	栗ガ丘小学校音楽会 エンゼル誕生会(おはなしの日) 第8(中条、松村、雁田)コミュニティ 町政懇談会	9:10 ～ 10:30 ～ 19:00 ～	小布施中学校鳳凰アリーナ エンゼルランドセンター 松村公会堂	11P
27 土	第4回おぶせ栗祭り 小布施会議	9:00 ～ 10:00 ～	町内一円 北斎ホール	18P
28 日	環境美化運動の日 おさがり交換会 第5(林、山王島)コミュニティ 町政懇談会	10:00 ～ 19:00 ～	町内一円 文化体育館 林公会堂	13P 11P
29 月	チャレンジのど自慢教室	13:00 ～	健康福祉センター	
30 火	第2(中町、伊勢町、中央、中扇)コミュニティ 町政懇談会	19:00 ～	伊勢町公会堂	11P
31 水				

有料広告

株式会社

見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL :247-2887

FAX:247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐裁までお任せください。その他何でもご相談ください！

庭園工事	茶庭・一般住宅庭園・修景工 設計・施工・管理
エクステリア工事	門塀・フェンス・カーポート
石工事	灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他	消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

エンゼル通信



問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137



エンゼルランドセンターの
情報をご覧ください

10月のお知らせ

親子ビクス(子育てセミナー②)

日時 10月25日 10:00 ～

内容 子育てセミナー第2回目は、“親子ビクス”。
親子で楽しめる運動遊びです。どなたでも参加
できますのでお気軽にご参加ください。

参加費 無料

申し込み 10月18日 まで

※1歳未満のお子さんは託児もしますので、希望
される場合は併せてお申し込みください。

8月号で掲載した「おぶせっこ食堂」の記事の中で、
開催日を「毎月第3水曜日」としましたが、正しくは「毎月
第4水曜日」です。訂正してお詫びいたします。

10月の各種相談

問い合わせ 各種相談 ☎026-247-3111

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	3日 12:30 ～ 14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相 談 室 ☎内線 545
心配ごと 相 談	2日、16日 13:00 ～ 15:00	民生児童委員	北斎ホール 事 務 室
行政相談	19日 9:30 ～ 11:30	行政相談委員	北斎ホール 相 談 室
あったか 介護談話室	15日 13:30 ～ 15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳 幼 児 健康相談	5日 9:30 ～ 11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり 相 談	17日 14:00 ～ 16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音 楽 室
結婚相談	毎週 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 15:00	結婚専門相談員	公 民 館 結 婚 改善委員会室
心のサポート 相 談	毎週 13:00 ～ 15:00 上記時間にお電話で面接 時間をご予約ください	臨床心理士	おぶせ交流館 2階 相 談 室 ☎026-214-6651
法律相談	22日 14:00 ～ 16:00 ※要予約	弁護士・司法書士	北斎ホール 相 談 室

おぶせっこ 大集合!!

9月生まれ

しのはら・はるとし H29.9.11生
篠原 悠敏 くん



「1歳おめでとう!元気が
ばい、すくすくと育って
ね」
☒篠原敏紀☒彩乃(東町)より

せきがわ・せいかわ H27.9.16生
関川 惺香 ちゃん



「3歳おめでとう。明るく
元気に育ってね」
☒関川宏☒薫(伊勢町)より

10月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を役場総務課総務係まで(先着4人)。(データは2MB以下)
●応募締切 10月1日
●応募先 総務課総務係 ☎026-214-9100(直通)
✉soumu@town.obuse.nagano.jp

地域おこし協力隊
日影詩織 さん



しおりん

地域おこし協力隊の
任期を終えて



お世話に
なりました

平成27年9月より3年間、町内の皆様には大変お世話になりました。東京しか知らない私にとっては全てが新鮮で、刺激的な日々を過ごすことができました。昔からの伝統を重んじるお祭りがあったり、一方で革新的な取り組みがあったり、それらが融合している魅力的な町であるという印象は初めも今も変わることはありません。

また、単身で来ていた私にとって町内の皆さまの優しさには本当に助けられました。あたたかく接してくださる方ばかりで、いつも甘えさせていただいていた。これから東京へ行きますが、小布施町は第二の故郷ですし、ご縁はつながっていますので今後も定期的に顔を出しに行くつもりでいます。引き続きよろしく願いいたします。最後に、私を受け入れてくださった全ての皆さまへ、3年間本当にありがとうございました！

Health 情報

みんなの健康ひろば

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

インフルエンザ予防接種費用を助成します

高齢者とお子さんのインフルエンザ予防接種費用を助成します。インフルエンザの予防接種は効果が出るまでに、1～3週間程度の期間がかかり、12歳までのお子さんに対しては、2回行う必要があります。

ます。計画的な予防接種と、手洗いやうがいなどの毎日の予防対策で、インフルエンザの流行に家族みんなで備えましょう。



対象者	生後6カ月～15歳(中学3年生)	接種日に①65歳以上の人②60歳～64歳で循環器の身体障害者手帳1級相当の人
実施期間	10月1日(月)～平成31年1月31日(金)	
接種負担額	接種費用の2分の1(予診のみは対象外)	1,200円
実施医療機関	須高地区の指定医療機関以外で接種した場合は、印鑑、領収書、口座番号等がわかるものを健康福祉課健康係までお持ちください。	指定医療機関以外の接種は助成の対象外です。接種前に指定医療機関かどうか確認してください。

※予診票は指定医療機関にあります。事前に希望の人は健康係までご連絡ください。

マンモグラフィ検診が始まります

～乳がんを早期発見・早期治療～

期間 10月22日(月)～11月8日(金)
(土日は除く)

場所 新生病院

対象者 平成31年3月31日時点で
40歳～74歳の偶数歳の女性

料金 1,500円(40・50・60・70歳の人は無料)



両親学級を開催します

妊婦さんとその家族を対象に、妊婦体操や赤ちゃんの沐浴体験を通じて出産や子育てについて学びます。参加を希望する人は健康福祉課健康係までお申し込みください。

開催日 第2回 10月11日(金)
第3回 平成31年2月14日(金)
(第1回は6月12日に開催しました)

時間 9:00～12:00

会場 保健センター

内容 妊娠中の食事や過ごし方、歯の健康づくり、妊婦体験・沐浴体験(各回とも同内容)



子どもの健診



乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センター(新生病院西側)です。

健診	日時	対象
10・11カ月児健康診査	10月24日(金) 受付 13:00～13:15	平成29年11月～12月生まれ
子育て教室「こっこ塾」(6・7カ月)	10月31日(金) 受付 9:30～9:45	平成30年2月～4月生まれ
3・4カ月児健康診査	10月30日(金) 受付 13:00～13:15	平成30年6月～7月生まれ

★ series 66 Obuse Sai 彩発見

「寄っとくんない 見てくんない」

広報員がお気に入りの場所を紹介します

私のお気に入り

栗ガ丘第三公園(逢瀬南公園)

私の家の近所にある栗ガ丘の第三公園はいつも子どもたちでにぎわうとても明るい公園です。

わが家の子どもたちもお気に入り、2歳になった末っ子も高い方の滑り台で楽しく遊ぶようになりました。

春には立派な八重桜を見ることができ、子どもたちを見守りながらプチお花見が楽しめます。夏休みには隣の広場でラジオ体操が行われますので朝のストレッチに参加してみるのも気持ちが良いです。冬場は土手に雪が積もり、ソリ遊びに最適です。



広報員
村中 幹 むらなか・みき さん(栗ガ丘)



おぶせ自然暦 vol.78

four seasons in obuse

小布施にもあるエゾノコリンゴ

長い柄の先に1cmにも満たない丸くて赤い実が下がっています。栽培種のリンゴと同じバラ科の仲間ですが実をつないでいる柄が長いのが特徴です。エゾノコリンゴは北日本に分布する植物で長野県ではめったに見ることができませんが、町内で2本確認しています。4月にリンゴのような真っ白な花が咲き、間もなく小さな実ができて直径1cmぐらいに成長します。小布施町の絶滅危惧種の一つと言っても過言ではない木本性の植物です。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



1



2



3



4

1_白い花(4月23日撮影) 2_初夏の青い実(6月17日撮影)
3_赤く色づいた実 4_エゾノコリンゴの木(3、4は8月27日撮影)
1、2は清水さん提供写真 撮影地：雁田

第53回町民運動会を開催します オープン種目にもご参加ください

日時 10月7日(日) 8:00～
場所 栗ガ丘小学校グラウンド

町外にお住まいの人も飛び入りで参加できる「オープン種目」を実施します。種目は綱引き、玉入れゲーム、大玉おくりの3種目です。親戚、ご友人などお誘い合わせのうえ、大勢の皆さんで参加ください。

■問い合わせ
公民館(教育委員会生涯学習係)
☎026-214-9111



オープン種目の大玉おくり

ハロウィンジャンボ宝くじが発売されます

当選金額は1等・前後賞を合わせると5億円です。収益の一部は、まちづくりや環境対策など地域福祉の向上のために使われます。長野県の販売実績により配分される額が決まりますので、県内の売り場でお買い求めください。

販売期間 10月1日(月)～23日(金)

抽選日 10月30日(金)

当選金額・本数

1等 3億円×9本
前後賞各 1億円×18本



第19回 小布施音楽祭

第19回小布施音楽祭が8月2日、26日、9月1日、2日の4日間で開催され、延べ800人が歌声や民俗楽器などが奏でる音楽に酔いしれました。

このうち、8月26日に開かれたマリオネットのお二人による、ポルトガルギターやマンドリンなどの演奏会では約300人の聴衆が耳を傾けました。アンコールも含めた17曲の演奏が終わると、会場からは割れんばかりの拍手が送られました。山岸広行さん(北岡)は「何曲も気に入った曲がありました。二つの楽器の音色がマッチしていてとても良かったです」と満足そうにうなずきました。



第6回 小布施っ子祭り

第6回小布施っ子祭りが8月31日に開催され、幼稚園児(年長組)から中学生までおよそ1,000人の小布施っ子が小布施中学校に集まりました。中学生が作ったクイズで盛り上がったあと、幼稚園児と小学生がステージ発表を行い、最後はグループに分かれて宝さがしゲームで交流を深めました。祭りの運営を担当した小布施中学校3年生の笹岡晃大さんは「クイズはそれぞれの年代で盛り上げられる問題を考えました」。そして「6回目となるこの祭りを今年もつなげることが出来て誇りに思います」と充実した笑みを浮かべていました。



第25回記念 松の実秋祭り

9月8日に松の実秋祭りが開催されました。子どもたちを楽しませようと有志で始めたこのお祭り。今年は25回目の記念開催となりました。

会場の松の実公会堂にはステージが設けられ、自治会住民の日本舞踊や、鬼島太鼓の演奏など多彩な催しで会場は大いに盛り上がりしました。「当初は25回も続くなと思っていませんでした。ふるさとのお祭りとして子どもからお年寄りまで皆に楽しんでもらいたい」と秋祭り実行委員の小林貴樹さん。これからも手作りのお祭りで、ふるさと松の実を盛り上げていきます。



編集後記

▼台風21号で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。今月は長寿者訪問などでお年寄りの皆さんのお話を聞く機会を頂きました。皆さんの今までのご尽力のおかげで今の豊かな暮らしがあることに感謝です。これからもたくさんお話を聞かせてください。「次の世代にバトンを」などと言わず、これからは主役として一緒にまちづくりをしていきましょう。(塩野崎)

▼自分史講座と聞くと、ハードルが高そうだなと思っていました。でも実際に講座をのぞくと、和気あいあいとしていて、とてもいい雰囲気。胸を張れる話じゃなくてもいい、日常の小さな出来事でも感じたことをありのままに書く。自分もいつか、そんな自分史が書ける日が来るといいなと感じました。(小橋)

まちを好きになるアプリ

マチイロ

マチイロは「町報おぶせ」をいつでもどこでも読むことができるスマートフォン専用の無料アプリです。

ダウンロードはこちらから